



令和4年  
10月号

# 学校だより

小野市立中番小学校  
校長 田中 康善

## 9月オープンスクール、開催!

★3年ぶりの「PTA子育てセミナー」を実施。  
★親子人権学習、講演会のテーマは「LGBT・多様な性」。何より大切なことは「知る事」

2学期が始まり、早くも1カ月。新型コロナウイルス感染症については減少傾向にあるものの注意が必要です。9月14日にオープンスクールを開催しました。残念ながら児童一人について参観者一人とさせていただけませんでした。保護者の皆様には大変窮屈な思いとご不便をおかけしました。また、地域の皆様にはご来校いただけなかったこと誠に申し訳なく思っております。ただ、今年も二年間その実施ができなかった「PTA子育てセミナー」を3年ぶりに開催できました。その実施についてはPTA研修部の方々に、司会、運営等、大変お世話になりました。誠にありがとうございました。参観者に制限を設けた為、多くの方にご参加いただけなかったことは大変残念に思います。

今回のテーマは「LGBT・多様な性」についてでした。今、社会の中で最も大きな課題の一つです。保護者の皆様、地域の皆様はこのことについて、どのように考えておられますか。このような言葉については、ご存じの方、初めての方、聞いたことあるけれど、様々な方がおられると思います。今回は、講師に清水展人さんをお迎えし、講演をいただきました。清水さんは、ご自身の性(女性)に、違和感を覚えられ、そのことと真剣に向き合い、現在は男性として生きておられることを子供達に分かりやすくお話してくださいました。子供達には、清水さんのお話の中に耳慣れない言葉もあったかと思いますが、清水さんの今までのご経験に耳を傾け、その大変さ、その苦しさを、そして、それを乗り越える勇氣と喜びを率直に受け

止める様子がありました。今まで考えたこと、思ったこともなかったこと、今日初めて耳にしたことが沢山ある中で、そのことを受け入れる柔軟性がありました。講演会後、4・5・6年生の感想を読み、子供達にとって大変大きな学びがあったことがよく分かりました。本当によく考えているなあと改めて感じました。それは、子供達の素直さ、柔軟さ、知ることの必要性和重要性を強く感じました。子供達の感想には、初めて知ったことへの素直な驚き、感動、喜びが綴られていました。講演会後、清水さんと少しお話をさせていただく時間がありましたが、講演会の中で、子供達にお尋ねになったとき、一生懸命考え、自分の思いを答えてくれる子供達の姿がとても嬉しかったと仰っておられました。「LGBT・多様な性」、このような話は、子供達にとって、少し難しいのかな?分かるのかな?どうなんだろう?という思いも少しはありました。しかし、そのような予想を遥かに超えて、子供達は多くを学んでいました。頼もしい子供達を大変嬉しく、誇りに思います。

## 「学校文化」醸成の秋に。

★目指すは「自立」。越えなければならぬ自身の課題、一歩前進を願っています。

「学校文化」って何でしょうか。保護者の皆様、地域の皆様は、どう思われますか。国語、算数、理科、社会、等の様々な教科の学習をはじめ、遠足や社会見学、運動会等、一般的に言う行事、日々の生活を支える委員会活動や児童会活動、学級での係活動や当番活動等、登下校を含め、子供達が学校という場所で過ごす中で行っている全てのこと「学校文化」であると考えます。勿論、各学校により多少の違いはあれ、その学校が

大切にし、取り組んでいる全ての教育活動が「学校文化」であることは間違いありません。2学期の始業式で、「一人一人、輝け!」というメッセージを子供達に贈りました。「輝」の意味は、一つ一つの光が集まって、束になって、何倍にもなって、互いに影響し合っていて、響き合っていて、より明るく、より強く、光るという意味です。一人一人が強烈な個性を持ち、放つ光は、この中番小学校にとって、途方もないエネルギーの塊となります。9月26日(月)から30日(土)の一週間、5年生は自然学校に、10月11日(火)から12日(水)の二日間、6年生は修学旅行に行きます。小学校の教育活動の中では、大変大きな活動となります。自然学校は、何と言っても4泊5日と長い間、家を離れます。この自然学校は、コロナ禍の為、令和2年度は一泊二日、令和3年度は二泊三日となりました。3年ぶりに通常の四泊五日となりました。このような教育活動の大きな目標は「自立」です。つまり、自分で、選択、決定、実行していく人間になることです。但し、独りよがりではいけません。「仲間との協働」無くしては、決して成り立ちません。個と集団の関係を考え、最善の方法を見出すことが重要になってきます。多くの教育活動を通して、自らが「本気」で取り組み、自らを鍛え、自らの力で、新たな一歩を大きく踏み出して欲しい。そして、子供達の中に、「気概、機運、雰囲気、新たな考え方を創り出し、「自立への道標」となることを期待しています。どんなに厳しく苦しい状況にあっても、どんな時もあたたかく見守り、ご理解をいただいている保護者の皆様、地域の皆様のご協力とご支援に感謝申し上げます。「今日も学びたい、明日も行きたい。」そう思える中番小学校の実現に向け、今後もしっかり取り組んでいきたいと思っております。中番小学校は、この地域とともに在り、地域の皆様と一緒に歩んでいきたいと願っています。